

II 平成25年度 第11次「千葉県体育・スポーツ推進計画」の点検・評価総括

(1) 基本施策（5つの柱）

【体育・スポーツ推進計画における目標の達成状況】

柱	指標 「県民の運動・スポーツに関するアンケート調査」結果を基礎資料としています。(※②)	基準年度 (H23年)	達成状況 (H25年)	目標値 (H28年)
1 ※①	○成人のスポーツ実施率 週1回以上、スポーツを実施する割合	36.8%	46.5%	60%
2	○新体力テスト平均点 小学生における新体力テスト平均点	49.3点	49.5点	50点
3	○国民体育大会入賞 都道府県対抗順位	都道府県対抗 7位	都道府県対抗 7位	都道府県対抗 8位以内
4	○総合型地域スポーツクラブ会員数 県内総合型地域スポーツクラブへ加入している会員数	15,667名	19,495名	22,000名
5	○県内各地で開催されるスポーツ大会・イベントへ参画意欲の割合 県内各地で開催されるスポーツ大会・イベントへの参画（する・みる・ささえる）意欲の割合	65.1% (H24)	72.4%	経年増加

(※①) 各基本施策（5つの柱）のタイトル

- 1 生涯スポーツの推進
- 2 子ども体力向上と体育の充実
- 3 競技力の向上
- 4 スポーツ環境の整備
- 5 スポーツを活用した地域の活力づくり

(※②) 「県民の運動・スポーツに関するアンケート調査」

千葉県では、平成24年度から5年間を見据えた第11次「千葉県体育・スポーツ推進計画」を策定しました。本調査は計画の実現に向け、県民のスポーツニーズを継続的に調査し、計画の進捗状況を把握するとともに、今後の事業推進に伴う基礎資料を得るため各地域（教育事務所管内）の県民（成人）及び児童生徒を対象にアンケートを実施しました。児童生徒について政令指定都市である千葉市立を除く各校のアンケート結果を集計することで指標としています。アンケートに回答いただく県民（成人）や児童生徒の方々（母集団）は年度ごとに変化していきますが、可能な限り多くの県民（成人）及び児童生徒に回答をいただくことで、調査結果の信頼性確保に努めています。

柱1 生涯スポーツの推進

【現状・成果】

柱1では、成人の週1回以上のスポーツ実施率を指標とし、60%を目標に掲げています。

平成23年度の県民世論調査では36.8%でしたが、平成24年度は44.8%、平成25年度、実施した県民の「運動・スポーツに関するアンケート調査」では46.5%でした。

【今後の取組】

20歳代～50歳代の子育て、働き世代のスポーツ実施率が依然、低い傾向を踏まえ、事業を推進していきます。

柱2 子ども体力向上と体育の充実

【現状・成果】

柱2では、小学生における新体力テスト平均点を指標とし、50点を目標に掲げています。

平成24年度の現状は、49.7点でした。平成25年度の数値は49.5点で若干低下したが、目標値である50点まで後一歩というところです。

【今後の取組】

施策2の指標である「体育授業が好き」と答える割合が、校種が進むに従い、顕著に低下傾向になることなどを踏まえ、体育・スポーツの充実をはかり、目標値が達成されることを目指します。

柱3 競技力の向上

【現状・成果】

柱3では、国民体育大会での都道府県対抗順位を指標とし、8位以内を目標に掲げています。

平成25年度は男女総合で7位となり目標の8位以内を達成しています。この結果は7年連続であり、千葉国体の成果が一過性に終わることなく、着実に根付き始めていると捉えています。

【今後の取組】

今後は、競技力向上推進本部事業の充実を図ることにより、本県の競技力が恒常的にレベルアップすることを目指します。また、この中で育った選手や指導者を人的資源として地域スポーツの推進に還元するよう努めるとともに、本県ゆかりのアスリートが国際大会や全国大会で活躍する姿を

多くの県民に知っていただくために広報活動の充実を目指します。

柱4 スポーツ環境の整備

【現状・成果】

柱4では県内総合型地域スポーツクラブへ加入している会員数を指標とし、22,000人を目標に掲げています。

平成24年度は32市町に71クラブ（前年5クラブ増）、17,801人（前年2,124人増）でしたが、平成25年度は32市町73クラブ（2増）、19,495人（1,694人増）と増加し、概ね順調にすすんでいると評価しています。

【今後の取組】

市町村設置率については、前年度と同様、横這いであったが、次年度は市町村訪問に加え、県北東部の未育成市町村への啓発活動を計画的、継続的に実施し、総合型地域スポーツクラブの創設を推進していきます。

柱5 スポーツを活用した地域の活力づくり

【現状・成果】

柱5では、県内各地で開催されるスポーツ大会・イベントへ参画（する・みる・ささえる）意欲の割合を指標とし、経年増加を目標としています。

平成24年度のアンケート調査結果では県内65.1%「するスポーツ」（10.0%）「みるスポーツ」（49.7%）「ささえるスポーツ」（5.4%）でしたが、平成25年度は72.4%「するスポーツ」（10.6%）「みるスポーツ」（50.9%）「ささえるスポーツ」（10.9%）となり参画意欲の増加傾向がみられました。

【今後の取組】

「するスポーツ」「みるスポーツ」「ささえるスポーツ」への主体的な意欲を高め、事業を推進していきます。